

愛知医科大学病院を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	入院患者に対する湿布薬の処方状況調査
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	薬剤部
研究責任者	薬剤部 部長 大西正文
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	様々な診療科から毎日湿布薬が処方され、中には、短期間に複数回、複数枚処方される症例が見られるため、適切な処方量か適正使用されているかを調査することを目的としています。
対象となる患者さん	2018年7月1日から2018年7月31日、または2019年3月1日から2019年3月31日の期間に入院し、その間に湿布薬が処方された入院患者さん
研究の方法	対象期間中に当院に入院し、湿布薬が処方された入院患者さんについて、湿布薬を処方した診療科、処方区分、使用開始日、用法用量、処方理由、退院日を電子カルテにて確認し、各調査項目をMicrosoft Office Excelに入力して、処方された各湿布薬の処方量、処方重複枚数、処方理由の種類と各件数を集計します。2018年7月と2019年3月で、処方量や使用状況の変化があったかをMann-Whitney's U testで確認して処方の適正化に繋がっているかを確認します。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2021年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：湿布薬を処方した診療科、使用開始日、用法用量、処方理由、退院日等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、試料・情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 薬剤部 担当者：(職名) 主任 (氏名) 舟橋 智美 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 34036)